

施設用床材

Sフロア
発売再開
しています!



sangetsu

日装連新聞

5月号 2026/令和8年 No.588

発行所

日本室内装飾事業協同組合連合会
Japan Interior Decoration Association (JIDA)

〒105-0013

東京都港区浜松町2-6-2 浜松町262ビル2階

Tel(03)3431-2775 Fax(03)3431-4667

月刊●毎月15日発行●講読料 年間2,400円 1部200円

2026年度日ID社内検定試験

6月15日より受検申込受付開始 新たに「パス書き方 添削サービス」導入

2026年度 日ID社内検定試験 実施スケジュール

受験申込受付期間	6月15日(月)～8月7日(金)
学科試験事前講習 (配信)	8月17日(月)～9月8日(火)
学科試験日	9月9日(水)
実技試験事前講習 (配信) パス作成講座 (配信)	8月17日(月)～10月23日(金)
実技試験日	10月19日(月)～10月24日(土)
合格発表日	12月10日(木)

受験料・受講料

学科試験受験料	5,500円
学科事前講習受講料	7,700円 (テキスト代込)
実技試験受験料	11,000円
実技事前講習受講料	5,500円
パス書き方 添削サービス	5,500円

日装連は、第3回目 リアデコレーター(日級・2級)を実施する
となる、日装連インテ ID)社内検定試験(1)にあたり、受検申込を



6月15日(月)～8月7日(金)の期間で受け付ける。
「日装連インテリアデコレーター制度」とは、インテリア工事における企画設計力と施工管理能力、顧客接遇力の向上を目的に昭和57年に創設された日装連独自の資格。2024年度からは厚生労働大臣の認定を取得し、「日装連インテリアデコレーター社内検定」として再スタートした。新制度では「学科試験」と「実技試験」の結果で合格を判定する。また難易度によって1

級・2級に分類される。今年度の実施スケジュール、受験料等は上表の通り。過去に受験歴があれば実技試験の受験料は免除される。また学科試験、実技試験の前には事前講習も行われる。さらに今年度は新たな施策として「パス書き方 添削サービス」が実施される(詳細は3面参照)。

なお、日ID社内検定試験の周知を目的に、今年度よりパンフレットを制作した。PDFにてデータ提供を行う。



佐々木副大臣に要望書を提出



宮本理事長が直接要望を伝える

佐々木国土交通副大臣へ 要望書を提出

日装連の宮本外次理事長は、さる5月13日(水)、国土交通省にて、佐々木国土交通副大臣へ要望書を提出した。

中東情勢の不安定化により、インテリア・内装業界も価格高騰や製品の供給不安などの懸念が広がっている。こうした状況下で、宮

本理事長は内装事業者へ負担が集中するおそれがあるため、建設業界全体での柔軟な対応を求めた。

要望書(概要)

昨今の中東情勢の不安定化に伴い、原油供給の停滞が懸念されております。これにより

品の価格が急騰しているほか、一部製品においては供給不安も顕在化しております。

加えて、建設現場においては、資材価格の高騰にとどまらず、製品の納期遅延、人件費の上昇、慢性的な人手不足、さらには物流費の増加など複合的なコスト上昇要因が重なっております。これらの影響により、工期の遅延や当初見積額からの増額が不可避となるケースが今後一層増加することが懸念されております。

しかしながら、現状の取引慣行においては、こうした外的要因による納期変更や価格改定が十分に認められないケースも少なくなく、内装事業者が過度な負担が集中する状況が生じております。このままでは、事業の継続性に支障を来すのみならず、建設現場全体の円滑な施工体制にも影響を及ぼしかねません。

内装業界と致しまして、引き続き品質の確保と安定供給に努めてまいります。現下の厳しい環境を乗り越えるためには、業界全体での適正な取引環境の整備が不可欠であります。

何卒、実情をご賢察の上、格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

要望項目

発注者および元請事業者に対し、資材価格の変動や供給遅延等の実情を適切に反映した適正な価格転嫁(契約変更)や工期の見直しについて、改正建設業法の趣旨に則り、柔軟かつ適切な対応を図るよう、建設業界全体に対して強く周知・要請していただきたい。

主なニュース

- 3面 日ID新施策 「パス書き方 添削サービス」
- 4面 日協コラム64 シリーズ改正建設業法 入口編3
- 5面 談話室 北海道副理事長
- 8面 新シリーズ 百年企業

国土交通省の **債権回収の不安を解消!**

下請債権保全支援事業

そんな悩みを **国の制度で解消** しましょう!!

代金を回収できるか不安...
新しい取引先で不安...
早く資金化したい...

一般財団法人 **建設業振興基金**

申込先

HP下部に記載のある「ファクタリング事業者一覧(PDF)」より、ご連絡をお願いします。

<http://www.kansetsu-bikin.or.jp/management/finance/smr-about.html>



日ID社内検定試験 新サービス

「パース書き方 添削サービス」とは

第3回目となる日ID社内検定試験において、合格を支援する新サービスとして「パース書き方 添削サービス」がスタートする。

日ID社内検定試験の実技試験では、内装パース作成、プレゼンテーションボード作成、見積書作成、工程表作成など実際の提案現場に必要な幅広いスキルが求められることがポイントとなるが、不慣れなパース作成がネックとなって受検へのチャレンジを諦めているケースも多い。そのハードルを乗り越えるアプローチとして利用を推奨するのが「パース書き方 添削サービス」である。

また顧客への提案においても、内装パースは説得力を高めるとともにイメージの共有が図れるなど、非常に実用的なスキルとして身に付けておきたい。

同サービスの利用手順は、申込後に4ステップで進行する。

まず申込方法であるが、日ID社内検定試験の受検申込開始の6月15日以降に、所属組合より届く「受検申請書」に記載された「パース書き方 添削サービス」の利用有無の「利用する」にチェック、メールアドレスを記載の上、所属組合に申し込む。すると8月17日以降に、メールに関連情報（「パース書き方 添削サービス」含む）が届く。

その後、ステップ1として、「実技試験講座」の2つの動画を視聴して自習を行う。

続いてステップ2として、動画で出題された課題をもとにパース作成のトライアルを行う。着色もしい、自身で出来栄を確認する。

ステップ3では、作成したパースをPDF形式でスキャンし、学習センターへ送信する (kentei@nissouren.jp)。

締切は9月20日。約2週間後にパースの専門家が添削したパースが返信される。ステップ4ではその添削結果を参考にしながら、本番に向けてさらにブラッシュアップする。

サービス利用料は5500円 (税込)。

日ID社内検定試験の合格、さらには提案スキルの向上のため、活用していただきたい。

アップで進行する。まず申込方法であるが、日ID社内検定試験の受検申込開始の6月15日以降に、所属組合より届く「受検申請書」に記載された「パース書き方 添削サービス」の利用有無の「利用する」にチェック、メールアドレスを記載の上、所属組合に申し込む。すると8月17日以降に、メールに関連情報（「パース書き方 添削サービス」含む）が届く。

その後、ステップ1として、「実技試験講座」の2つの動画を視聴して自習を行う。

続いてステップ2として、動画で出題された課題をもとにパース作成のトライアルを行う。着色もしい、自身で出来栄を確認する。

ステップ3では、作成したパースをPDF形式でスキャンし、学習センターへ送信する (kentei@nissouren.jp)。

締切は9月20日。約2週間後にパースの専門家が添削したパースが返信される。ステップ4ではその添削結果を参考にしながら、本番に向けてさらにブラッシュアップする。

サービス利用料は5500円 (税込)。

日ID社内検定試験の合格、さらには提案スキルの向上のため、活用していただきたい。

パース書き方 添削サービスの利用手順

万全の検定サポートで安心受検 パース書き方 添削サービスをご利用ください

お客様への強い説得力を与え、イメージ違いなどのトラブルも防ぐことができるパース。不慣れなパース描きを身に付けるには、プロの添削を受けることが近道です。ぜひご利用ください。

添削料金は有料 (税込¥5,500) です。ご希望の方は日ID社内検定の受検申請書にてお申込みください。



日ID検定に挑戦!



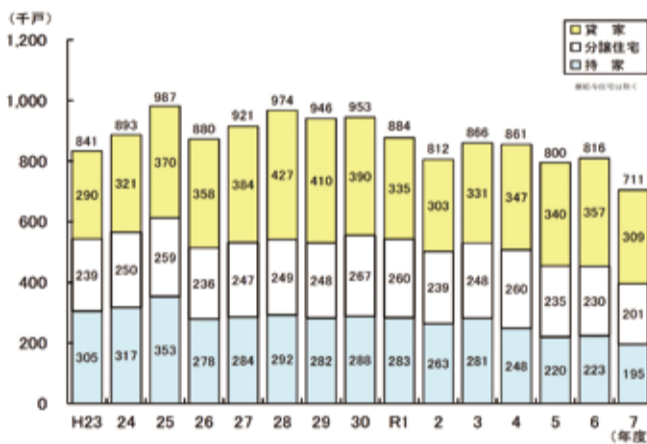
**日装連HP
リニューアル**

日装連HPが、このほどリニューアルされた。新ホームページではデザインを一新、スマホでの閲覧にも対応した。また防災・防火壁装ラベル、登録内装仕上工事基幹技能者などの最新情報、日装連新聞のアーカイブも掲載する。コンテンツは順次充実させる予定。



トップ画面
<https://www.nissouren.jp>

新設住宅着工戸数の推移 (総戸数、利用関係別)



**令和7年度の新築着工戸数は
前年比大幅減の71万1171戸**

国土交通省が公表した令和7年度(2025年4月~2026年3月)の新設住宅着工戸数は71万1171戸(前年度比12.9%減)と、対前年比で大幅減となった。住宅床面積も5456万8000㎡(同13.2%減)と

落ち込み、住宅規模の縮小傾向も鮮明となっている。

利用関係別では、持家19万5111戸(同12.6%減)、貸家30万8906戸(同13.5%減)、分譲住宅20万5633戸(同12.6%減)と主要区分すべて

が2桁減。とくに分譲マンションは8万2881戸(同21.2%減)と大幅に減少した。建築費や資材価格の高騰、金利上昇への警戒感などを背景に、新築市場は厳しさを増している。

一方で、今回の減少には、前年度の建築基準法改正前の駆け込み着上の反動減も含まれる。ただ、その影響を差し引いても、80万戸台から70万戸台前半へ水準が切り下がった意味は大きい。人口減少や世帯数の伸び悩みを踏まえれば、住宅市場の縮小は構造的な流れとみられる。

インテリア・内装業界にとっても、新築依存からの転換がより重要となる。今後はリフォームや既存住宅、非住宅分野への提案強化に加え、限られた空間の価値を高める提案力が一層求められるだろう。

It's a BEAUTIFUL DAY
ファブリーズ カーテンのある暮らし

ファブリーズ
カーテン

アスワン株式会社 本社/〒550-0015 大阪市西区南堀江1丁目11番1号 TEL 06-6532-0171代
URL <https://www.aswan.co.jp>

※米国 P&G 社の商標「ファブリーズ」はライセンス契約に基づき使用されています。

最新ニュースは
『日装連ホームページ』へ
<https://www.nissouren.jp>

- インテリア業界最新ニュース
- 行政機関からの指導・伝達
- 法律・法令
- 日装連からの情報伝達
- 日装連新聞 最新号&バックナンバー
- イベントカレンダー
- 日装連スケジュール

日本室内装飾事業協同組合連合会(日装連)
「見える」防災・防火のある暮らし

検索

改正建設業法

実効性確保のための施策

入口編③

国交省における改正建設業法の実効性確保の施策、すなわち必要な労務費を確保するための施策について、入口編①では、入口対策として見積りに「労務費」を「材料費」と「必要経費（法定福利費、安全衛生経費、建退共掛金）」を別枠で計上すること、続いて入口編②では具体的な見積

書作成の方法として、国交省が公開している「書き方ガイド（運用編）」を紹介した。入口編③の今回は、主に元請け企業を意識した施策を紹介する。一つは、元請企業に、技能者への適正な労務費の支払いを「意識付け」するための制度「建設技能者を大切に」すること、続いて入口編④では具体的な見積

書作成の方法として、国交省が公開している「書き方ガイド（運用編）」を紹介した。入口編③の今回は、主に元請け企業を意識した施策を紹介する。一つは、元請企業に、技能者への適正な労務費の支払いを「意識付け」するための制度「建設技能者を大切に」すること、続いて入口編④では具体的な見積



職人いきいき宣言

「職人いきいき宣言」の創設。同制度は、技能者を大切に、処遇改善に積極的に取り組もうとする事業者が、その旨を内外に宣言することにより、技能者・エンドユーザーに至るまでのサプライチェーンの中でその事業者が適切に評価され、ひいては受注機会が確保される

「職人いきいき宣言」と、不疑いがある契約を抽出していく。また見積書「ムチ（建設Gメンによる監視）」の両面での実効性が担保されようとしているのだ。次号からは、契約締結後の動きに焦点を当てた「出口編」を解説する。

営事項審査の申請で加点される予定だ。もう一つが、建設Gメンによる調査の実施だ。建設Gメン（建設現場取引適正化監視員）とは、建設業界の法令遵守、不適切な取引の是正、技能労働者の処遇改善を目的に、国土交通省の職員が現場や事務所へ実地調査を行う組織である。

この調査によって、著しく低い労務費等による見積を行う事業者に対して、適切に指導・監督を行う。

例えば、見積書の一定期間保存を義務付け、

事後でもダンピングの疑いがある契約を抽出していく。また見積書の当年初版と最終版の差額をチェックし、原因や違法性の疑いを確認する。

このように、下請側による適切な見積提示を促す「アメ（職人いきいき宣言）」と、不疑いがある契約を抽出していく。また見積書の当年初版と最終版の差額をチェックし、原因や違法性の疑いを確認する。

お詫びと訂正

日装連新聞4月号3面記事「登録内装仕上工事基幹技能者講習 人材開発支援助成金建設労働者技能実習コース」において、助成金の金額に間違いがございました。計算の基礎となる講習費が3万3000円のところ、旧講習費の3万6300円で計算してしまったことから助成金の金額例が全体的に誤ったものとなっていました。大変ご迷惑をお掛けいたしました。正しくはPDF(QRコード)をご参照ください。



リフォーム工事の要 「多能工」を戦略的に育成する

日リ協コラム 64

内装工事に限らず職人減少が加速している。昨今、15年後の建設業職人人口はいずれの職種も半減、地方では概ね7割減の可能性があると予測されています。こうした深刻な減少が工事遂行能力とサービス品質に重大な影響を及ぼし、さらに建設市場の縮小に伴う入職者の減少も加速してしまつたため、とりわけリフォーム産業における多能工育成は喫緊の課題です。

従前は「多能工器具用貧乏」という負のイメージが

もともとの専門職種をベースにして、どこまで広げられるかを話し合う。場合によっては覚書も必要。

②具体的な担当工事・作業を想定し、ステップアップのスケジュールをプロジェクトチームで共有

会社と本人だけでなく、教育指導などをお願いする人たちがすべてチームを組む。

③第一段階で会得してもらいたい技術を、専門職業者に頼んで1〜2か月の間、指導してもらおう

多能工に活躍してもらうメリット

- 一人で完結できる現場対応力があり、例えばトイレリフォームでは、養生、撤去、内装仕上げ、器具類取付、建具調整など、一貫対応が可能。
- 複数職種の協力業者を必要としないため、外注費が抑えられて工事進行スピードも上がる。
- 単種工事であっても、半日以内の短時間や修繕作業の工事では粗利が上がる。
- お客様との日程打ち合わせにおいて、即時の段取り・調整が可能。管理者による手配も簡潔。
- 専属(社員)であれば、作業の無い日でもアフター訪問や設計・積算なども行ってもらえる。

*デメリットとしては、育成に手間暇がかかることや、高い日当設定だけに仕事をやらすことができない、専門技能者より作業スピードが遅め、他社の引き抜きが激しい等が現実です。



先方の会社へ行ってもらうことも、講師料を払ってこちらへ来てもらうことも、どちらもあり。

④第一段階をクリアしたら、受注工事の忙しさや掛けられる経費の状況を見極めながら第二、第三の段階へ進めていく

技術クリアをする条件は顧客目線で厳しめにしておく。

⑤習得技術に伴い、作業遂行上の資格が必要な職種においては受講してもらおう

電気工事士、ガス可とう管接続工事監督者、石綿取扱作業従事者など。

⑥作業施工を行ううえで必要な工具・機械等を購入して貸与する糊付機、丸ノコ、防塵保護具他。

⑦会社が想定している役割が担えるレベルになれるかどうか、訓練の進捗と途中評価をしっかりと行ったうえで、ゴールの修正や指導方法を柔軟に変えていくP・D・D・C・Aを展開する。

日リ協が会員登録している(一社)日本住宅リフォーム産業協会(通称Jリコ)では、「リフォーム技能者」と称する多能工の育成を戦略化しています。リフォーム工事を担う新職種として正統な評価軸と育成目標を設けており、実践と普及のための表彰制度もあります。

日リ協においても会員の実績向上に資する多能工育成の施策に取り組んで参ります。すでに日常的に活用されている会員様からのお話もいたたく機会を設けたいと考えています。ぜひ日リ協で将来への取り組みを研究してみましよう。

【ご案内】

日リ協第8回 通常総会・ベリック研修会は6月19日(金)に宮城県仙台市で執り行います。

〈組合員リフォーム事業の支援部門〉

ご登録お待ちしております!

*登録には建設業許可並びに建築施工管理士又は建築士免許が必須要件となっております



国土交通大臣登録「住宅リフォーム事業者団体」

お問い合わせは 事務局まで

一般社団法人 日装連リフォーム推進協議会 (略称: 日リ協)

https://www.nichirikyo.com

TEL: 0120-970-133 FAX: 03-6721-5389 E-mail: info@nichirikyo.com

心ときめく空間造りで、人々の心と暮らしを豊かにします。

LIC.Co.Ltd



一步先を行く 感動品質の対応
全国 54 拠点より、高品質で温かく親身な対応を目指します。

700 社以上の取扱いメーカー
お客様のご要望にお応えする製品や施工に関する情報をご提供いたします。

1,000 人以上の提携技能員
経験とネットワークを駆使した工事力で質の高い内装施工を実現します。

新規お取引先様 募集中

「環境を考えた快適で安全な空間創造に貢献する」
インテリアと住設・建材の総合商社

ベリック株式会社

取扱商品

カーテン・ブラインド等窓廻り、壁紙・化粧シート
床材・カーペット、家具・事務器、照明、副資材
金物、住設・建材、エクステリアその他

ウェブサイト



業界情報

アラカルト



「クレール」をモデルチェンジ 「スマートコード式」をリニューアル

ニチベイ



「クレール」施工例

ニチベイは、「New Style for Wood Space」を増加する木質空間に新しいライフスタイルを提供する「クレール」をコンセプトにウッドブラインド「クレール」をモデルチェンジした。現在、脱炭素社会の

推進による木造高層ビル増加やバイオフィリックデザインへの注目により、オフィスや公共施設で木質の空間が改めて注目されている。また住宅市場においても環境意識の高まりから「長く使えるもの」を重視する傾向が進んでいる。今回の「クレール」のモデルチェンジはこうした市場の変化にあわせたもの。まず、1本のコードで安全・軽快に操作できる「スマートコード式」をリニューアル、操作部をよりすっきりした形状に刷新しヘッドボックスもコンパクト化した。また、複数機種操作や高窓などに便利な「電動タイプ マルチR仕様」が「クレール グラント」でも選択可能となった。



コンパクト化したスマートコード式

さらに新スラットとスラット「ライトリ」を使用した環境にやさしいスラットや大開口窓

に対応する軽量の桐材を使用したスラット「ライトリ」を新たに追加したほか、トレンドを意識

「カーテンレール」をリニューアル 間仕切りカーテン「クロシード」投入

立川ブラインド



シンプルデザインの「クロシード」

立川ブラインド工業は「カーテンレール」をリニューアル、オフィスなどで柔軟なゾーニングを可能にするラ

働き方の多様化によりハイブリッドワークが普及する中、オフィスには業務内容や利用シーン、人数・用途の変動に応じた柔軟なゾーニングが求められている。加えて、空間を

さらに「吊棒」についてもリニューアルし、「固定吊棒」「伸縮吊棒」の2種類をラインアップする。「吊棒」は、ロールスクリーン

「ECOS NEO」シリーズは、従来のECOSバックングだけでなく、パイル表面にも環境に配慮した材料をプラスチック素材を、より再生材比率を高めた商品。

今回新発売する「ECOS NEO EX-2000」は、裏面のECOSバックングに加えて、パイル表面にリサイクルナイロン「エコニール」(原着)100%を採用するこ

「ECOS NEO」再生材比率82% (製品全体重量比)、CO₂削減貢献率61% (パイル原材料商品との比較)を実現している。またデザインは、時間とともに揺らぐやわらかな光の表情を、抽象的で儂げなパターンとして表現したもの。木漏れ日のように揺らぐ濃淡が、有機的な奥行きと静かなリズムを空間にもたらしている。4配色。



EX-2000 シリーズ施工例

話室



当たり前ではない日々

北海道組合副理事長 福岡敬晃

仕事と家庭に追われる毎日の中で、最近あらためて感じていることがあります。

リンパ腫で闘病中の義母が子供の面倒を見てくれています。本来はこちらが支える立場のはずなのに、いつも通りの優しさで子供と接してくれる姿を見るたび、頭が下がる思いです。子

供もそんな義母が大好きで、楽しそうに過ごしている様子に救われています。

共働きの我が家にとっては、そんな義母の存在はとてもしんどく、安心して仕事ができるのは間違いなくそのおかげです。今日も朝からいきなり3歳の次男が高熱を出しました。幼稚

園に預けられずに、自分は休めない。奥さんも休めない。た時に、治療の前までなら、預かってもらい、その後を早帰りの義父と交代して面倒見て貰い、一難をのがれました。

忙しい日々の中で当たり前になりがちな家族の支えですが、忘れてはいけないものだと感じ

ています。だからこそ、日々の仕事にもより一層向き合わなければいけません。

会社の方も、仕事をいただいている担当者がいなければ成り立ちません。動いてくれる職人さん、終わった後に処理してくれる事務方さん、メーカーさんに問屋さん、運送屋さんとか皆さんの支えられて成り立っています。皆さんにも感謝の気持ちを大切にこれからも過ごして行きたいと思っています。

4大悪臭を分解・消臭 「ファブリーズマット」新発売

アスワン



バスマット



キッチンマット



トイレマット

アスワンは、米国P&G社が展開する「ファブリーズ」ブランドとライセンス契約を行い、新しい開発した「ファブリーズマット」を新発売した。

「ファブリーズマット」は、臭いの元となる4大悪臭成分(アンモニア、酢酸、イソ吉草酸、ノネナール)を分解・消臭するマット。汗臭、加齢臭、ペット臭、排泄臭などに効果がある。臭いだけでなく抗菌効果もあり、洗濯機等で洗っても効果は持続する。バスマット(1柄3アイテム)、キッチンマット(1柄3サイズ9アイテム)、トイレマット(1柄3アイテム)を展開する。

アプロダクツは、水循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS NEO」(エコスネオ) EX-2000 Misty Hazel (ミスティヘイズ)を、6月1日に新発売する。

アプロダクツは、水循環型リサイクルタイルカーペット「ECOS NEO」(エコスネオ) EX-2000 Misty Hazel (ミスティヘイズ)を、6月1日に新発売する。

北から南へ
Apr. 2026
4

北海道ブロック

2日 青年部・次世代委員会(Zoomリモート形式)。渡部委員長が出席。9日 ID・教育資格

委員。渡邊委員長が出席。13日 理事会を開催。14日 会計監査。渡邊専務理事、五十嵐監事、木村監事が出席。

東北ブロック

13日 対馬理事長と事務局にて事業運営打合せ。21日 日装連監事監査に對馬理事長が出席。28日 監事監査を開催。

7日 担当税理士事務所へ決算資料提出。15日 防災・防火壁装講習会開催。新規2名参加。同日 税理士事務所より決算資料を受領。

岩手

20日 中央会より担当者を引き、助成金に関する説明を受けた。理事長、理事3名、事務局が出席。

22日 「中小企業者員上り環境整備緊急支援事業費補助金の公募について」説明会。事務局が出席。

宮城

9日 宮城県職業能力開発協会随時実施検定カテゴリー1・2・3級。受検者・インストラクタ6名。検定委員・備前氏。

山形

1日 令和8年度全国技能士会連合会「全技連マイスター」組合へ推薦依頼。9日 日装連ID・教育資格委員会に野口理事長が出席。

10日 令和8年度通常総会開催案内を組合員へ送付。

30日 総会資料の内容を野口理事長と事務局で電話にて確認。

9日 組合会計監査。名畑理事長、角田専務理事、佐藤監事、原田監事、事務局が出席。

同日 令和8年度第1回理事会開催。理事7名、監事2名、事務局が出席。

福島

15日 青年部役員会開催。武田部長、星副部長、佐藤副部長、事務局が出席。

23日 防災業務講習会。防火壁装施工管理者講習会。講師・野口理事長。56名が出席。

茨城

10日 白田理事長、小野瀬専務理事来所。正組合員の申込に対する打合せと再確認。新組合員に対する×リットまごめ打合せ。

17日 白田理事長、小野瀬専務理事、事務局山口村理事長、監事2名、事務局員が出席。

栃木

7日 上田理事長及び事務局と令和8年度3月及び第53期組合決算・売上状況及び収支状況について打ち合わせを実施。

13日 日装連総務委員会開催。上田理事長が出席。

群馬

2日 日装連青年部次世代委員会リモート会議。倉持副理事長(担当委員)が出席。

10日 令和8年度前期技能検定受付及び前橋高等職業訓練校短期課程「内装仕上施工科」申込み。検定組合受付状況、壁装作業1級5名2級4名、化粧フィルム1級3名、2級1名、プラム1級3名、2級1名、4月スチック系床仕上げ1級4名、2級1名、合計1級12名2級6名計18名。*後日、直接申込み化粧フィルム2級1名(訓練校無)計19名。前橋訓練校組合受付状況・壁装作業1級6名、2級4名、化粧フィルム1級3名、2級1名、プラムスチック系床仕上げ1級4名、2級1名、合計1級13名2級6名計19名。*前橋訓練校のみに参加が1名。

埼玉

10日 埼玉県組合令和7年度監査会。田村監事、常見監事、大附理事長、事務局が出席。

15日 令和8年度第1回理事会開催。出席者12名欠席3名。

21日 資格取得のための「技能向上講習会」開催。講師(壁装) 吉田武則氏、若田和義氏、藤原瞭氏(P系床) 若林太郎氏。受講者12名。技能委員渡邊能委員長、斎藤理事、田邊理事が出席。

千葉

6日・17日 令和8年度前期技能検定受検申請受付開始。

11日 技能講習会2022年第1回。講師・菅沼金吾氏、高橋登志弥氏、磯野富生氏、太田和男氏、川村賢司氏、志賀裕氏(上記組合理事)、實方氏(株マーカーインテリア) 大野氏(有黄河堂)、山崎氏、山川氏、田中氏、磯野氏(次世代委員)。参加者35名、外国人実習生多数(ベトナム、中国、ネパール他)。千葉日建工科専門学校の留学生生徒も参加。

東京

2日 4月度広報委員会開催。安田委員長、村田会長他委員5名、松岡専務理事、インテリア情報企画善明氏、事務局1名が出席。

6日 総務委員会(監査)。推津理事長、池上委員長他委員1名、目黒監事、山本監事、松岡専務理事、北野顧問税理士が出席。

7日 流通研究会開催。酒井会長他委員6名、事務局1名が出席。

8日 4月正・副理事長会開催。推津理事長、副理事長3名、松岡専務理事、事務局1名が出席。

同日 4月定例理事会開催。推津理事長、副理事長3名、理事12名、監事2名、事務局1名が出席。

9日 工務研究会ティナーミーティング。推津理事長、原会長、委員2名、松岡専務理事が出席。

22日 第1回理事会を開催。9名リアル参加、3名リモート参加。

同日 決算監査会。

新潟

14日 組合コピー機&FAX入替。

22日 第1回理事会を開催。9名リアル参加、3名リモート参加。

同日 決算監査会。

富山

2日 富山支部総会。内山支部長が出席。

同日 基礎級カーテン工事技能検定(5名)。宮井理事が出席。検定委員・川口氏、補佐員・吉田氏。

3日 防火壁装施工講習会講師依頼の富山市消防署へ訪問。平岡専務理事が出席。

6日 会計監査。執行部・監事が出席。

同日 定例役員会開催。黒坂理事長ほか理事・役員が出席。

8日 前期技能検定申込書記入説明会開催。宮井理事、川口氏が出席。

9日 新川支部総会。飯野支部長が出席。

17日 呉西支部総会。川田支部長が出席。

22日 かながわSDGsパートナーミーティング(オンライン形式)。渡邊専務理事が出席。

山梨

8日 日装連防災・施工管理委員会に桜井理事長が出席。

16日 令和8年度技能検定受検申込み。壁装1級1名、壁装2級2名。

22日・24日 富士教育訓練センター講師派遣。講師・大野理事。内容・クロス床タイル施工他。

23日 日装連関東ブロック会令和7年度通常総会及び4月度例会。桜井理事長他2名が出席。

福井

2日 日装連青年部・次世代委員会(Zoom)開催。理事長が出席。

7日 福井県青年中央会「令和8年度第1回役員会」青年部加藤監事が出席。

10日 キヤノン「オフィスの情報セキュリティ入門セミナー」。事務局員が出席。

同日 三役会同を開催。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

13日 丹南支部総会開催。土合支部長、藤井理事、萩原様、加藤様、小林様、野田様、音様、浜本理事長が出席。

石川

1日・13日 令和8年度前期技能検定試験申請受付。受検申込者数・プラム1級1名、2級2名、壁装1級1名、2級5名、計9名。*実技試験：6月14日。【学科試験】プラム・8月30日、壁装：9月6日(変更の場合があります)。合格発表：10月2日。

8日 会計監査実施。三役3名(宮氏・西川氏・林氏)、坂本監事、能村監事が出席。

同日 常任理事会開催。虫賀理事長他4名が出席。

同日 岐装協一人親方理事会。虫賀理事長他4名が出席。

9日 日装連ID・教育資格委員会に宮理事長が出席。

14日 日装連常任理事会に宮本理事相談役(日装連理事長)が出席。

15日 第1回理事会開催。理事10名(リモート1名、書面参加3名)、監事1名、事務局職員1名が出席。

2日 日装連青年部・次世代委員会(Zoom)開催。理事長が出席。

7日 福井県青年中央会「令和8年度第1回役員会」青年部加藤監事が出席。

10日 キヤノン「オフィスの情報セキュリティ入門セミナー」。事務局員が出席。

同日 三役会同を開催。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

13日 丹南支部総会開催。土合支部長、藤井理事、萩原様、加藤様、小林様、野田様、音様、浜本理事長が出席。

同日 三役会同を開催。

中部ブロック

9日 出前授業、体験教室の打合せ。岐阜県技能振興センター森井氏、虫賀理事長、鷺見次世代委員長が出席。内容・高校実技指導と小中学校体験教室の依頼と打合せ。

13日 日装連総務委員会に虫賀理事長が出席。

14日 令和7年度会計監査。虫賀理事長他4名が出席。

6日 4月からの労災保険、建産国保事業の打合せ。望月行政書士、事務局縣氏が出席。

13日 2025(令和7年度)決算・会計監査実施。橋田監事、鈴木監事、事務局縣氏が出席。

16日 2025年度第5回総務委員会開催。鷹尾理事長、遠藤副理事長、山本副理事長、事務局縣氏が出席。

21日 2025年度第5回理事会を開催。鷹尾理事長が出席。

岐阜

9日 出前授業、体験教室の打合せ。岐阜県技能振興センター森井氏、虫賀理事長、鷺見次世代委員長が出席。内容・高校実技指導と小中学校体験教室の依頼と打合せ。

13日 日装連総務委員会に虫賀理事長が出席。

14日 令和7年度会計監査。虫賀理事長他4名が出席。

6日 4月からの労災保険、建産国保事業の打合せ。望月行政書士、事務局縣氏が出席。

13日 2025(令和7年度)決算・会計監査実施。橋田監事、鈴木監事、事務局縣氏が出席。

16日 2025年度第5回総務委員会開催。鷹尾理事長、遠藤副理事長、山本副理事長、事務局縣氏が出席。

21日 2025年度第5回理事会を開催。鷹尾理事長が出席。

静岡

2日 2025(令和7年度)決算・会計監査実施。西野會計士、事務局縣氏が出席。

6日 4月からの労災保険、建産国保事業の打合せ。望月行政書士、事務局縣氏が出席。

13日 2025(令和7年度)決算・会計監査実施。橋田監事、鈴木監事、事務局縣氏が出席。

16日 2025年度第5回総務委員会開催。鷹尾理事長、遠藤副理事長、山本副理事長、事務局縣氏が出席。

21日 2025年度第5回理事会を開催。鷹尾理事長が出席。

15日 ヤヨイ化学販売ウォールボンド工業副資材講習会。理事長 元山技能委員長、村下委員、玉木委員、大井委員他参加者6名が出席。

2日 日装連青年部・次世代委員会(Zoom)開催。理事長が出席。

7日 福井県青年中央会「令和8年度第1回役員会」青年部加藤監事が出席。

10日 キヤノン「オフィスの情報セキュリティ入門セミナー」。事務局員が出席。

同日 三役会同を開催。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

13日 丹南支部総会開催。土合支部長、藤井理事、萩原様、加藤様、小林様、野田様、音様、浜本理事長が出席。

同日 三役会同を開催。

福井

2日 日装連青年部・次世代委員会(Zoom)開催。理事長が出席。

7日 福井県青年中央会「令和8年度第1回役員会」青年部加藤監事が出席。

10日 キヤノン「オフィスの情報セキュリティ入門セミナー」。事務局員が出席。

同日 三役会同を開催。理事長、上坂副理事長、元山副理事長、渡辺専務理事が出席。

13日 丹南支部総会開催。土合支部長、藤井理事、萩原様、加藤様、小林様、野田様、音様、浜本理事長が出席。

同日 三役会同を開催。

長野

18日 北信支部が令和7年度臨時総会を開催。

23日 中央会令和8年度第1回理事会に大原理事長が出席。

27日 令和7年度決算に於いてアウタス・税務会計より大原理事長に報告。同日 三役会同を開催。

中部ブロック

9日 出前授業、体験教室の打合せ。岐阜県技能振興センター森井氏、虫賀理事長、鷺見次世代委員長が出席。内容・高校実技指導と小中学校体験教室の依頼と打合せ。

13日 日装連総務委員会に虫賀理事長が出席。

14日 令和7年度会計監査。虫賀理事長他4名が出席。

6日 4月からの労災保険、建産国保事業の打合せ。望月行政書士、事務局縣氏が出席。

13日 2025(令和7年度)決算・会計監査実施。橋田監事、鈴木監事、事務局縣氏が出席。

16日 2025年度第5回総務委員会開催。鷹尾理事長、遠藤副理事長、山本副理事長、事務局縣氏が出席。

21日 2025年度第5回理事会を開催。鷹尾理事長が出席。

長他理事16名、袴田監事、鈴木監事、事務局縣氏が出席。

愛知

2日 日装連次世代委員会に杉森副理事長が出席。
4日 鈴木理事長叙勲祝賀会第3回実行委員会。小野実行委員長以下12名が出席。
14日 日装連常任理事会

近畿ブロック

7日 近畿ブロック事務局会議。事務局2名が出席。
11日 生成A1セミナー。15名が参加(写真別掲)。
13日 日装連総務委員会に中山理事長が出席。
15日 組合会計監査。中山理事長、葛畑副理事長、青木副理事長、岩根専務理事、幹事2名(清水正氏、高村徹氏)、事務局2名が出席。

大阪

4日 第17回OSK春季ゴルフ大会。19名参加。
7日 近畿ブロック事務局会議。林田専務理事出席。
8日 青年部4月部会(総会開催。部員18名)。

京都

7日 近畿ブロック事務局会議。大神事務局長出席。
8日 日装連防災・施工管理委員会に白石理事長が出席。

三重

28日 2025年度会計監査。鈴木理事長、塩入監事、森本監事が出席。
同日 2026年度4月理事会開催。鈴木理事長以下理事17名が出席。
29日 5月6日 組合事務局休業。

兵庫

7日 近畿ブロック事務局会議。
8日 青年部定例会開催。
9日 三役会議開催。
14日 監事決算監査。岩田監事により令和7年度決算監査を実施。
15日 壁装技能検定試験講習会検討会。
17日 理事会開催。

奈良

7日 近畿ブロック事務局会議開催。
15日 理事会開催。安田早水氏、福井氏が出席。

中国ブロック

9日 日ID・教育資格委員会に杉内理事長が出席。
10日 日ID役員会に清水副理事長(日ID協監事)が出席。
16日 理事会開催。8名が出席。

鳥取

17日 2025年度決算監査。監事2名、事務局が出席。
21日 日装連監事委員会開催。理事6名、事務局が出席。

しまね

6日 会計監査実施。藤井理事長、杉本会計理事、秋山監事が出席。
23日 第383回理事会開催。藤井理事長他13名が出席。

香川

9日 日装連ID・教育資格委員会に市川内装士幹事が出席。
10日 臨時四役会議開催。久保理事長他4名が出席。
16日 税理士決算書報告。奴田原税理士、久保理事長、山脇監査、事務局一色氏が出席。
同日 決算監査確認。山脇監査が出席。
17日 定例理事会を開催。久保理事長他11名が出席。
22日 高装協施工委員会を開催。濱田施工委員長他3名が出席。
27日 臨時壁装講習会を開催。新組合員2名が受講。講師として山脇教育委員長他2名が出席。

徳島

23日 令和8年度代理所会議(主催・愛媛県火災共済協同組合)。組合から武智竜二専務理事が出席。

高知

13日 日装連総務委員会、三役合同。三役会メンバーと総務委員会メンバーが出席。
14日 日装連常任理事会。岡山常任理事が出席。
15日 日装連総務委員会、青年部全員会議、懇親会を開催。
17日 理事長・事務局打合せ。
23日 青年部長 副部長・事務局打合せ。
27日 九州ブロック理事長会。今泉理事長が出席。
同日 外国人技能検定検査委員・中野副理事長。同日 日装連九州ブロック理事長会。丹波理事長が出席。

8日 日装連防災・施工委員会に竹内理事が出席。
同日 教育情報委員会委員に濱本副理事長ほか4名が出席。
14日 日装連常任理事会に竹内理事が出席。
23日 三役会議開催。岡田理事長ほか7名が出席。
同日 監査会議開催。南監事ほか9名が出席。
30日 一人親方特別共済会役員会議。岡田理事長ほか5名が出席。
同日 理事会開催。岡田理事長ほか17名が出席。
13日 日装連総務委員会へ横田理事長が出席。

岡山

23日 「技能士会連合会」第32回通常総会に高田副理事長が出席。
28日 「第287回理事会」開催。理事と監事の11名が出席。決算状況と事業計画について話し合った。
同日 午後から一中央会の監事監査会に高田副理事長が出席。

広島

2日 日装連青年部・次世代委員会、青山理事出席。
3日 東部地区会(福山会場)。岡田理事長ほか10名が出席。
7日 西部地区会(広島会場)。中島副理事長ほか24名が出席。

山口

6日 税理士による令和7年度会計チェック。
11日 令和7年度会計監査及び令和8年度第一回役員会議開催。
13日 日装連総務委員会へ横田理事長が出席。

四国ブロック

17日 決算報告会開催。織原理事長他4名が出席。
27日 監査会議開催。織原理事長、監事2名他が出席。

愛媛

10日 賛助会総会・懇親会開催。(出席者)アスワン(株)、池田ハルク(株)、サンゲツ(株)、シンコー(株)、島ルーフイング(株)、立川ブラインド工業(株)、トニー(株)、トキワ工業(株)、(株)ニチベイ、(株)森熊、リック(株)、リカラ(株)、ルノン(株)、ロシニール工業(株)、ヤヨイ化学販売(株)、各担当3者計15名。

九州ブロック

1日 福岡県中小企業団体中央会へ月次情報連絡票(3月分)提出。
2日 日装連青年部次世代委員会(リモート会議)。
吉本委員(福岡副理事長)がリモート出席。
同日 福岡協青年部役員会開催。和田青年部会長以下4人出席。
3日 令和8年度第62回通常総会案内、及び翌日親睦ゴルフの案内を全組合員、賛助会員へ発信。
8日 野田会計事務所来訪。令和7年度決算確認。
10日 日ID協理事会に和田日ID協理事がリモート出席。
12日 福岡協総務委員会、三役合同。三役会メンバーと総務委員会メンバーが出席。
13日 日装連総務委員会。岡山常任理事が出席。
14日 日装連常任理事会。岡山常任理事が出席。
15日 日装連九州ブロック理事長会。今泉理事長が出席。
同日 九州ブロック理事長会。今泉理事長が出席。
27日 九州ブロック理事長会。今泉理事長が出席。

福岡

松山理事長が出席。
22日 福岡県中小企業団体中央会第一回理事会に松山理事長が出席。
23日 監査、三役合同。福岡協監事、三役メンバーが出席。
同日 令和8年度第一回理事会。理事17名全員と監事8名、委任状2名。
25日 筑後支部総会。出席8名、委任状2名。
27日 日装連九州ブロック理事長会、懇親会兼村上プロック長叙勲受章お祝い。岡山常任理事、村上プロック長、九州ブロック各県理事長7名、事務局、平田専務理事計10名が出席。

佐賀

10日 Web検討委員会、青年部全員会議、懇親会を開催。
15日 理事長・事務局打合せ。
17日 決算監査実施。
同日 第7回理事会開催。
23日 青年部長 副部長・事務局打合せ。
27日 九州ブロック理事長会。今泉理事長が出席。
同日 外国人技能検定検査委員・中野副理事長。同日 日装連九州ブロック理事長会。丹波理事長が出席。

熊本

7日 理事会を開催。
9日 日装連ID教育委員会会議。丹波理事長出席。
14日 福岡協・熊本協青年部ゴルフコンペ懇親会。
15日 福岡協・熊本協青年部ゴルフコンペ開催。
17日 熊本市職業訓練センター1理事会に中野副理事長が出席。
22日 理事会開催(リモート)。
24日 令和7年度会計監査。監事、丹波理事長が出席。
同日 外国人技能検定検査委員・中野副理事長。同日 日装連九州ブロック理事長会。丹波理事長が出席。

長崎

6日 税理士と事務局が決算等の打合せ。
13日 日装連総務委員会に小室理事長が出席。
14日 組合監査を開催。副理事長、専務理事、監事が出席。
15日 県中央会青年部令和8年度第51回通常総会及び青年部全体会議に小室会長が出席。
21日 県中央会の決算監査を受ける。
22日 令和8年度第一回理事会に理事6名、監事2名が出席。
27日 九州ブロック理事長会。

大分

3日 令和7年度決算監事監査会議開催。大坪監事、川本監事、事務局員が出席。
7日 第一回理事役員会開催。理事役員8名、監事1名、相談役1名、事務局員が出席。
15日 組合ホームページ更新。
17日 令和8年度前期技能検定申請書提出及び実技検定打合せ。事務局員が出席。
23日 成良理事長、事務局で業務打ち合わせ。
27日 日装連九州ブロック理事長会開催。成良理事長が出席。

宮崎

1日 伝票書類・会計帳簿等点検確認(2・3月分)。藤原専務理事が出席。
3日 顧問税理士による会計処理確認・決算書類作成についての指導。理事長・事務局員が出席。
6日 能力開発センター実習棟使用許可申請書(技能検定トライアル)を県雇労働政策課へ提出。
13日 令和7年度会計業務監査。川池・秦監事、前畑理事長、事務局が出席。
同日 通帳残高及び帳簿残高の照合確認(2・3月分)。
16日 ポリテクセンター技術指導講習会事前講師打ち合わせ。前畑理事長、松本青年部会長、福永施工部長、秦副理事長が出席。
20日 県中央会令和8年度第一回理事会に松本青年部会長が出席。
23日 宮装協令和8年度第一回定例理事会開催。前畑理事長他11名、事務局が出席。

鹿兒島

25日 26日 令和8年度能力開発セミナー「壁装施工の実践技術」講習会。講師・松本青年部会長、福永施工部長、秦副理事長。27日 日装連九州ブロック理事長会(福岡県)。前畑理事長が出席。

鹿兒島組合 施工技術講習会



鹿兒島組合 施工技術講習会

沖縄

23日 成良理事長、事務局で業務打ち合わせ。
27日 日装連九州ブロック理事長会開催。成良理事長が出席。
7日 理事会を開催。
9日 日装連ID教育委員会会議。丹波理事長出席。
14日 福岡協・熊本協青年部ゴルフコンペ懇親会。
15日 福岡協・熊本協青年部ゴルフコンペ開催。
17日 熊本市職業訓練センター1理事会に中野副理事長が出席。
22日 理事会開催(リモート)。
24日 令和7年度会計監査。監事、丹波理事長が出席。
同日 外国人技能検定検査委員・中野副理事長。同日 日装連九州ブロック理事長会。丹波理事長が出席。
27日 九州ブロック理事長会。今泉理事長が出席。
同日 外国人技能検定検査委員・中野副理事長。同日 日装連九州ブロック理事長会。丹波理事長が出席。

記事事項なし

滋賀組合 A1セミナー

滋賀組合 瀬田工業高校体験学習会



シリーズ 百年企業



になる。その根幹には、DNAとして刻まれた何かがあるはずだ。

新シリーズ「百年企業」では、日装連組合員の実際の「百年企業」を取材し、長期にわたる事業を継続していくためのヒントを探る。

「企業30年説」という言葉がある。企業が創業してから成長・成熟を経て、業績のピークを迎えてから停滞・衰退していくまでの期間が平均30年という通説だ。

一つの製品・サービス

が導入期から成熟期、そして衰退期に至るサイクルと、企業の業績が一致しやすいことが背景にある。それが100年以上続く企業ともなれば、この30年周期の危機を3度以上乗り越えていること

柏彌紙店

あえて襖に特化 素材・製法はたえず変化するもの

（有）柏彌紙店は、襖紙や障子などの卸販売を中心に、テーマパークや神社仏閣への提案、重要文化財の修復までを手掛ける襖のエキスパートである。

「他社が請け負わな

いような難しい仕事も、これまで培ってきた技術と経験で対応しています」と語る七代目「柏屋彌兵衛」こと尾関和成氏。愛知県の襖業界ではまさに最後の砦ともいえる存在

だ。同社の創業は、今から2002年前の1824年（文政7年）。紙店としてのスタートだ。

「その当時は、文具や大福帳（帳面）などを

販売していたという記録が残っています。この場所は市内でも一番古い寺町で、ここに店を構える人たちが相手に商売をしていたそうです」

江戸時代は、木版で印刷するようにはなっていたものの、まだ庶民には襖は普及していなかった。それが明治や大正になると、大判の和紙を漉く技術が確立していったことで

徐々に大衆化、柏彌紙店の商売もそれに合わせて襖や障子の卸販売が主体になっていった。また戦後に入り高度経済成長期に入ると住宅需要が一気に拡大、新たな内装材として壁紙が普及し表具屋の多くが壁紙施工に参入、同社も壁紙の卸販売が増加していったという。

しかし、ここで大きな転機が訪れることになる。名古屋の表具卸といえ、何と云っても山月堂（現在のサンゲツ）である。山月堂が急速に事業規模を拡大していった。

「あの当時は同業者

という位置づけでしたが、一気に大きくなりました。市内で同じような事業をしていたは成り立たなくなりました。そこで襖事業に特化しました」

あえて時流の逆を行うことで存在感を示す道を選んだ柏彌紙店。七代目の尾関氏が継いだあと、約30年前には襖のショールーム「からかみ屋」を開設し、地域の表具屋だけでなく設計事務所へのスペース活動も実施するなど高級路線を突き進んでいった。

それとともに、代々取り引きしてきた日本各地の漉き元と協働しオリジナルの襖紙も開発、重要文化財に指定される建物に使われる襖紙の再現にも取り組んでいった。さらに技能者不足が表面化してからは、施工も含めたワンストップ対応で、さまざまな物件を手掛けてきた。

5年前には明治期に建てられた社屋を建て替え、それにあわせてショールームもリニュー



七代目「柏屋彌兵衛」尾関和成氏

糸 惣

代々伝承される家訓はない その時代の当主が決めること

「いろいろな人が当社に訪れて、長年商売が続いている極意のよ

うなものを聞きにくるのですが、特に先祖代々伝承される家訓のようなものはありません。と常々お話ししているんです」と語るの（株）糸惣の小野之裕社長である。

糸惣が創業したのは、何と245年前の1781年（天明元年）のこと。歴史の授業で習う「天明の大飢饉」の前年に当たる。

その古文書によれば、糸惣は和紙、小間物（雑貨類）、酒などさまざまなものを扱う商店として記録されている。

「紙だけでは商売として成り立たないため、さまざまな商品を扱っていたようです。その後、時代とともに

紙の需要が高まり表具に関連して発展していきま

した」

紙屋としての流れは、柏彌紙店と似ていて、襖紙の歴史とともに襖の卸販売へとつなが

がっていった。

その一方、糸惣の場合は岡崎市内の商売というところで山月堂の影響はやや小さく、壁紙などの内装材の卸業として発展していった。現在は、内装材の卸問屋として地元で存在感を示している。

「この代で終わらせ

てはいけない、あるいは自由に好きなことをやればいい、というような代々伝えられていることは一切ありません。創業から9代目にあたる小野之裕社長。10代目を継承するのはご子息の小野翔平専務で

あります。最後に、小野専務に今後の同社の方向性を伺った。

「内装業界にとって技能者不足は深刻な問題です。それに対応した新しい内装仕上げの在り方が登場するかもしれない。今の商売に固執するのではなく、市場で起こっている変化を注視して柔軟に対応していきたいと思っています。『まだそんなことをやっているのか』と言われるような変化をみせるのか、楽しみである。



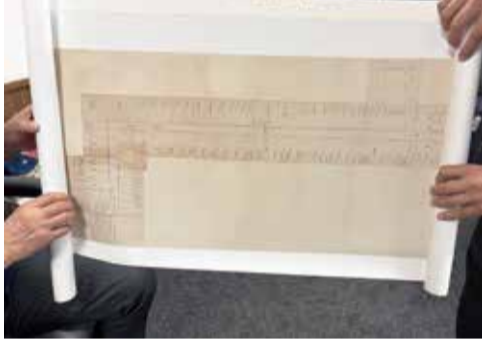
ショールーム「からかみ屋」



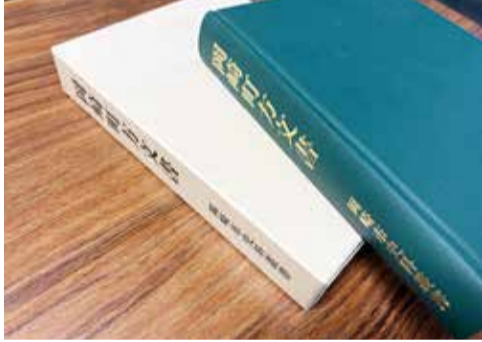
襖の可能性を広げる提案

「この代で大きな転機が訪れることになる。名古屋の表具卸といえ、何と云っても山月堂（現在のサンゲツ）である。山月堂が急速に事業規模を拡大していった。

「あの当時は同業者



当時の商店街を記した古地図



「糸惣文書」が収録される岡崎市の歴史資料



小野翔平専務(左)と小野之裕社長(右)
中央の徳利はかつてお酒を売っていた名残

「この代で終わらせ

てはいけない、あるいは自由に好きなことをやればいい、というような代々伝えられていることは一切ありません。創業から9代目にあたる小野之裕社長。10代目を継承するのはご子息の小野翔平専務で

インテリア情報アプリ



ビジネスユーザーに特化した
便利な機能がたくさん！

商品の検索のほかにも、カットサンプルやサンプル帳の請求、AIによる施工イメージシミュレーションなどもご利用いただけます。



いますぐ無料
ダウンロード



東リ株式会社
https://www.toli.co.jp